

第3期 豊川市教育振興基本計画(令和4年度~令和8年度)

基本理念

ともに学び 生きる力を育み 未来を拓く 豊川の人づくり

基本理念を実現するための基本目標

- 1 豊かな心と健やかな体を育む教育を実現します
- 2 新しい時代に活躍できる確かな学力を育成します
- 3 豊かな人生を自らが築く学習社会を実現します
- 4 安全安心で持続可能な教育環境づくりを進めます

本校の教育目標

- やさしい子 ともに生きよう  
生命やものを大切にしよう
- かしこい子 すすんで勉強しよう  
よく考えてやろう
- たくましい子 からだをきたえよう  
おわりまでがんばろう

令和6年度 豊川市立千両小学校 学校経営方針

ともに学ぶ喜びと自己の成長を味わえる学校づくり

—他者への理解を深め、自立心を育む中で、自己の生き方に誇りをもつ子どもの育成—

本校の教育目標に迫る千両小教育コンセプト

**やさしい子：強く正しく朗らかな子 個の特性や多様性にふれ、共感・協働できる子**  
 ともに生きよう…仲間とつながっている意識を高めよう  
 協働と対話の場をとらえなおすことで、一体感や達成感を味わえる環境づくりを追究するとともに、温かな人間関係づくりに努める  
 生命やものを大切にしよう…生命を尊重し、思いやりの心を高めよう  
 人権尊重の精神を基盤に、人権感覚を養うとともに、相手の気持ちを想像する機会をもつ

**かしこい子：智を磨く子 自らを律し、やりたい気持ちを高める子**  
 すすんで勉強しよう…自己肯定感を高めよう  
 一人一人が、個に応じて「できた」「わかった」を実感できる仕組みを取り入れる  
 よく考えてやろう…自立心を育もう・自分の言葉で伝えよう  
 自己開示や自己決定の場及び活動に対する振り返りの機会を大切にする

**たくましい子：自己をきたえる子 しなやかに生き、粘り強く取り組む子**  
 からだをきたえよう…困難を乗り越える気持ちを高めよう  
 個に応じて、運動や外遊びの充実を図るとともに、体を動かすことの楽しさを味わわせる  
 おわりまでがんばろう…自分の役割を果たし、自己有用感を高めよう  
 一人一人が輝く場、達成感を味わえる場を創出し、子どものがんばりを認め伝える

引き出したい子どもの10の姿

- あれやりたい これやりたい
- 先生 みてみて
- ◎できた わかった
- 前よりも伸びたぞ
- わからないから教えて
- ◎すごいなあ それいいね
- 自分もがんばらなきゃ
- あれ?どうしたのかな
- 自分ならこうするよ
- ◎つらくても負けないぞ
- 失敗してもまたがんばるぞ

学校評価アンケート

- 前年度結果からみえる課題
- ★家庭への情報提供・情報発信
- ★規則正しい生活の啓発
- ★家庭学習の習慣化
- ☆教職員のタイムマネジメント

千両小教育コンセプトを支える「昨今の社会や時代の要請を踏まえた重点努力目標」

ア 楽しく笑顔あふれる学校生活の提供

イ 個別に最適な学び・個に応じた支援の追究

ウ 子どもにとって安全安心な居場所づくりと協働的な学びの推進

エ 人権教育・国際理解教育の推進と日本語指導の充実

オ 学校及び家庭における1人1台端末の活用の推進

カ 家庭や地域と連携「千両の子は千両で育てる」気風の共有・醸成

キ 外部講師を積極的に活用した教育活動の模索

ク 校内生徒指導支援体制を充実と諸問題の未然防止・早期発見・早期かつ組織的対応

ケ 教職員の力量・組織力向上と持ち味が発揮できる職場づくり

コ 教育活動の質の維持と教職員の働き方改革の両立

校歌(S29 制定)から読み解く教師の思い

はげむわれらの千両校 (校歌2番)

やさしい子：強く正しく朗らかな子

かしこい子：智を磨く子

たくましい子：自己をきたえる子

令和6年度 チーム千両小テーマ

# 雲外蒼天

### 学校運営の力点

- ◆ やさしい子 かしこい子 たくましい子の今一度の焦点化
- ◆ 学習指導要領・教員研修の手引き・愛知県教員育成指標をよりどころとし、地に足をつけた教育活動の展開
- 1 保護者のニーズや多様な社会の変化、ならびに学校評価アンケート結果を踏まえた特命チームの機能化
- 2 市教委委嘱の教育研究活動の成果発信 (雲外蒼天の心で)
- 3 教職員の資質・能力の向上と業務の効率化をめざした教育関係の作成書類に対する考え方の整理
- 4 小規模校だからこそ、組織の一員として、相互に呼応・共鳴して課題や成果を共有する意識の向上
- 5 地域や外部とのつながりを大切にして、教育効果を上げる授業・行事の構想の模索

### 学校経営方針を実現する教育環境

希望に満ちた学び舎に

- ★互いに気持ちよく過ごせる場 (相手意識・他者理解・ともに学ぶ喜び)
- ★PDCAにふれる場 (課題意識・自立心)
- ★一人一人が活躍できる場 (役割意識・自己の生き方)

### 力点4・5 教育をする上で貴く教師の姿勢

- ★何のために行うのかを共有する
- ★子ども本位になっているかを吟味する
- ★いつまで(に) 行うのかを明示する
- ★いかにチームで行えるかを画策する
- ★行った結果どうなったのかを検証する

### 令和6年度学校運営上のおもな変更や課題等

- ★喫緊の課題に対応する時限的「特命チーム」発足
- ★日課・教育課程の見直し (授業時数の確保・行事の精選・執務時間の確保)
- ★体育授業の2学年共修に向けた教育課程の編成
- ★交流学习・通級教室・日本語教室との連絡・協働の徹底
- 成果は通常学級における子どもの姿
- ★市教委委嘱教育研究活動 (3年次/3年)

### 力点1 発足する特命チーム

- ☆学校評価改善特命チーム (〇教頭)
  - ・PTA役員会・合同委員会等の見える化
  - ・楽しい学校づくり※自己開示・自己決定の場の提供
  - ・家庭への情報提供 (まなびポケットの浸透・重用) ※学習内容の共有化・緊急時の機能化
  - ・規則正しい生活の啓発※ばっちリズム週間の充実
  - ・家庭学習の習慣化※まとめテストの充実 ※自己改善の機会の充実
- ☆豊川の授業14のポイント (市現職研修委員会) の運用 (〇教務主任)
- ☆1人1台タブレット活用推進特命チーム (〇情報主任)
  - ※学校で・家庭で・リモートで
- ☆キャリアパスポート活用推進特命チーム (〇特活主任)
  - ※たてわり活動において、キャリアパスポートを運用
- ☆自立活動・交流及び共同学習推進特命チーム (〇特支主任)

### 力点2 教育研究活動の視点

- ★協働と対話、学びの場のとらえ直し
- ☆学習部会
  - 学びの場 (ちぎりグラム提示の場) をとらえ直す
  - 自立活動の充実・提案 (特別支援)
- ☆人間関係部会
  - 協働と対話の場をとらえ直す
  - たてわり活動とキャリアパスポートの連携

### 学校や教職員を取り巻く教育施策

- ★生徒指導提要の改訂 (R4.12)
- ★愛知県民の日ホリデーの創設 (R5.11)
- ★教員研修履歴の運用と活用 (R5より)
  - ・教員のニーズを汲んだ研修の実施・主体的な参加
- ★教科書の改訂 (R6より)
  - ・デジタルコンテンツの活用推進
- ★働き方改革の推進
  - ・業務の効率化や執務時間の確保
  - ・校務支援システムの活用による情報共有の効率化
  - ・教育活動の質の維持
  - ・職員自らによる時間管理と体調管理
  - ・職員の学びとモチベーションに対する支援と対話

### 力点3 教員研修の手引き・愛知県教員育成指標の積極的な活用を通じた、教員の資質・能力の向上と業務の効率化の図り方

- ★教員研修履歴へ
  - ☆教職員自己評価シートへ
  - ☆学級経営案へ
  - ☆週案簿へ
  - ☆指導案・研究紀要へ
  - ☆個別的教育支援計画へ etc.
- ☆日々の指導へ
- ☆日々の支援へ
- ☆日々の研修へ

☆教職員の持ち味の認知と発揮  
☆教職員の主体的な学び

◆教員研修の手引き ◆愛知県教員育成指標 (愛知県教育委員会)

### 本年度のおもな工事計画

- ☆体育館非常灯のLED化
- ★にこにこ川の在り方
  - ・にこにこ川検討委員会 (仮) の設置
- ★旧飼育小屋の利活用
- ☆図書室照明のLED化
- ☆その他
- ★特別教室空調設備工事の設計・着手

